

どうぞご自由にお取りください

[カー用品専科・月刊誌]
www.cargoodsmagazine.co.jp

まずは体感!
[カーグッズマガジン]

FREE〈無料〉

Since
1999

Car Goods Magazine

2014
8
August
0円

2014年6月17日発売
(毎月17日発売)

抽選で500名様に当たる!
『SEVクリップ』プレゼント



完全保存版

SEV オールガイド 2014 Advance Version

とどまることなく進化する“セブ”の今を総力特集

ゆえあつて
このカタチ。

nanoSEV Needle technology

SEV Active needle

Power spline

SEV

Dash ON

Electronic shower window



本記事は「カーグッズマガジン 2014年8月号 (2014年6月17日発売)」に掲載された記事を転載したものです。本冊子には特別付録「SEVクリップ」は付いておりませんが、抽選で500名様へお渡しできるようにプレゼント企画をご用意致しました！詳しくは巻末の応募要項をお読み下さい。ご応募お待ちしております！

「今年もやります！」
抽選で**500名様**に
プレゼント!!

各方面、大反響の特別企画

実物大



特別付録 SEVクリップ



複雑な立体造形で、本格コースにもばっちり対応！軟質樹脂状に象られ、nanoSEV技術投入の「SEVパウダー」が練り込まれたCGMコラボ限定の非売品だ。

今年の“体験付録”はひと味、ちがう!?



大人気、SEVコラボレーション企画 2014年バーズジョンはコレだ!!

付録一体の体験型SEV特集

2012年度はタブレット型、そして昨年2013年はコースター型を採用した、オリジナルコラボのSEV体験付録。第三弾となる2014年最新バージョンはクリップ型だ！
体験用の簡易型ながら、使われる技術は製品同様の「nanoSEV技術」。SEV最新の取り組み、クルマと身体双方に効果的に作用する「SGM(セブゲンキ・モビリティ)」のコンセプトも反映される。

この特別付録「SEVクリップ」は、CGMとのコラボによる限定生産のオリジナル。もちろん非売品であり、ほかでは入手できない希少品だ。
評判が評判を呼び、多くの興味を集めるSEVだが、個々の製品はお手頃とは言えず、高嶺の花として捉える人も多いただろう。そんな人は是非この付録を使い、自らの体験としてトライして欲しい。
詳しい付録の使い方、および2014年のSEVを知る特集記事をたっぷり展開！
付録を手にし、体験型リアル特集としてじっくりチェック!!

クリップ装着でフィット感ばっちり!

用途もいろいろ!!



シートベルトに引っ掛けて装着するのが一般的な使い方。発色のよいオレンジカラーがカーアクセサリーとしてのワンポイントにもなる。また、フック型の造形により、引っ掛ける場所は車内外問わず色々！SEVクリップの詳しい使い方は、特集でチェック!!

2014 Advance Ver.

SEV

オールガイド

ALL GUIDE

Dash ON

SEV

SEV
AIR BEST nano

次世代を見据えるSEVの今をキャッチ

SEV GENKI MOBILITY
元気移動体

“SEV”は進化し続ける。自動車用を飛び出し、健康・環境にも裾野は広がり
自分のみならず周囲にもその効果を波及させる。

マルチであり、フレンドリーであり手を伸ばせばすぐそこに、

最新のSEVはある。そんなSEVの今を、今年も総力特集でお届け！

Contents

- #1 体感 ——— Bodily sensation
- #2 解説 ——— Explanation
- #3 検証 ——— Verification
- #4 実感 ——— Feeling of reality

SEV効果を体感する 失敗しない方法



クルマはもちろん、人の身体に対しても効果を発揮して本来の能力を引き出してくれる、物質活性化アイテム「SEV」。その効果は、つけた瞬間から体感できる点も大きな特長だ。しかし、体感方法が間違っているとせっかくの効果も中途半端にしか体感できない可能性もある。どうせならその効果をしっかりと体感したいもの。そこで、今月号の特別付録「SEVクリップ」を使って、正しい体感方法を伝授しよう。

ボトルでの体感方法(カラダへの作用)



間違った方法

「SEVクリップ」を手首に載せ、ボトル先端をがっしりと握り、腕を曲げた状態で反動をつけて勢いよく持ち上げる。これらの間違った方法では体感度が下がり、変化が分かりづらい。



次にSEVクリップを外す

次に前腕部から「SEVクリップ」を外し、同条件でボトルをゆっくりと持ち上げる。「SEVクリップ」のある、なしの重さの感じ方をチェック。



腕をまっすぐに伸ばす

前腕部に「SEVクリップ」を載せて、腕をまっすぐに伸ばして24ボトル先端を3本指でつまみ、ゆっくりと2cmくらい持ち上げる。

ボトルやダンベルを指でつまんで持ち上げるとき、腕にかかる負荷が「SEV」効果で変化することを体感する実験。負荷の変化(体感)が分かりやすいように、イスに座ってまっすぐ伸ばした腕が、床と水平になるような高さでボトル先端を3本指でつまむのが正しい体感方法。ソファなどで持ち上げるときに体が沈み込むので体感度が低下するので注意しよう。

金属棒での体感方法(モノへの作用)



間違った方法

金属棒を持つときに親指を下にし、ひしを曲げて振る。これらの間違った方法では、腕がなじれ、ひしが変化を吸収して体感度が下がり、変化が分かりづらい。

金属棒を上下に振ったときのしなり具合の変化を体感することで、「SEV」効果がモノに作用することを体感する実験。金属棒は真ちゅう棒で行うと体感度が高い。真ちゅう棒を持つときは、腕をまっすぐに伸ばして親指を上にするのが正しい体感方法。腕を伸ばすことで手先の変化が増幅し、体感度が高まる。腕を曲げてしまうと変化がひじで吸収され体感度が低下する。



次にSEVクリップを挟む

次に親指と金属棒の間に「SEVクリップ」を挟み、同条件で金属棒を上下に振る。「SEVクリップ」のある、なしのしなりの感じ方をチェック。



親指を上にして持つ

腕をまっすぐに伸ばし、金属棒の中心部を親指を上にして持つ。金属棒を上下に振り、しなりを感じる。

適当にやっちゃってしまつと
体感度は落ちてしまつ

クルマだけでなく人の身体など、あらゆる物質に働きかけ、活性化させることでその物質が持っている性能を効果的に引き出してくれる「SEV」シリーズ。

従来のクルマ用、健康用に加え、装着するだけでクルマと乗車している人に働きかける新コンセプトの「SEV G

ENKIMOBILITY (SGM) シリーズが登場。ますますその魅力がアップ。

カーグッズマガジン読者の「SEV」シリーズに対する興味度はとても高く、是非その効果を体感したい!という要望にお応えし、今年も特別付録を用意。その第三弾は「SEVクリップ」。

第一弾の「ミニSEV」、第二弾の「SEV コースター」同様、カーグッズマガジン読

者のみを手に入れられる特別限定版。I冊にひとつついてくるという、太っ腹企画だ。

この「SEVクリップ」は、シートベルト等に簡単に装着できるような立体的形状としたもの。第一弾の小さくてシンブル形状の「ミニSEV」と比較すると、大きく複雑な形状へと大幅進化。このまま市販してもいいのでは、と思わせるような仕上がりがだ。

素材は弾力性がある樹脂のエラストマー。これにナノSEV技術を導入した「SEVパウダー」を練り込んである。シートベルトや衣服のベルト、シャツなどいろいろなところに簡単に取り付けて持ち運びができ、どこでもその効果を体感することができる。SEV効果の体感方法はいくつもあるのだが、中でも分かりやすいのが

- ボトルでの体感方法
- 金属棒での体感方法
- 2種類だ。

ボトルでの体感方法は、「SEV」シリーズの人への作用が理解しやすい。そして、金属棒での体感方法は、モノへの作用が理解しやすい。この両方でSEV効果を体感することで、SEVテクノロジーの片鱗に触れることができ、さらなる興味がわくこと間違いなさそう。この2種類の体感方法はとても簡単なから、その場で瞬間的にSEV効果を体感でき

『SEVクリップ』使用例



リラックスして運転したい ◎ 胸の辺りに装着



長時間運転で腰痛が



運転時に肩がこる

◎ 腰の辺りに装着

◎ 肩の辺りに装着

『SEVクリップ』の特長



シートベルト等に簡単に装着できる

特別付録の『SEVクリップ』は、形状がクリップ状になりシートベルト等に簡単に装着できるように設計。その仕上がり具合は、このまま製品化してもいいくらいの素晴らしい。素材は軟質樹脂製の弾力を持つエラストマーで、nanoSEV技術を導入した『SEVパウダー』が練り込まれている。シートベルトだけでなくシャツのポケットやベルト等に簡単に留めることができるので、いつでもSEV効果を体感することができる。使い方はあなた次第。是非いろいろと楽しんで使ってみて欲しい。



柔軟性があり、しなやかにいろいろな場所にフィット。オレンジのカラーは装着時にアクセントにもなる。

表面だけでなく裏面にも滑り止めの細かなスリットが刻まれており、シートベルト等に装着しても滑り落ちにくくなっている気配りも嬉しい。

あなたのアイデア次第で使い方いろいろ



ベルト部に

シャツや胸元に

胸ポケットに

独りで占めて

各シートベルトに

シートベルトに装着時の注意点

『SEVクリップ』を装着したままシートベルトを外すとき、胸や肩の辺りに装着したままシートベルトが巻きとられる際に、勢いで『SEVクリップ』が外れてしまう可能性がある。そうならないように、シートベルトを外す際には『SEVクリップ』をシートベルトのバックル辺りまで移動させるといい。せっかくの特別付録、なくさないように注意したい。



シートベルトを外すときには、『SEVクリップ』をバックルの辺りまで移動させるといい。

る。しかし、簡単がゆえに正確な方法ではなく間違った方法で行ってしまうがち。そして、間違った方法ではせっかくのSEV効果をしっかりと体感することができないので注意したいところ。じつはこれは製品版の『SEV』シリーズでも同じことがいえる。正しい取り扱いをしてこそ、SEV効果が最大限に発揮されるのだ。どちらの体感方法も、基本をしっかりと押さえて行えば、誰もが瞬時にSEV効果を体感できるはず。基本に関しては、それぞれの体感方法の項目をチェックしてみたい。可能であれば、一人で言うのではなく誰かに手伝ってもらおうと失敗が少なくなる。例えば、腕の上に『SEVクリップ』を載せたり、外したりするのを手伝ってもらおう。このほうが変化を瞬時に比較することができ、体感がよりはっきりとわかるはずだ。

正しい体感方法でSEV効果をしっかりと体感できたら、今度はいろいろな部分に『SEVクリップ』を使って物質活性効果を試してみたい。使い方はあなたのアイデア次第。身体のいろいろな部分につけて使うのももちろん、ペットの服につけたり、趣味の水槽、植木鉢や花瓶に貼りつけてみてどんな効果が現れるかチェックするのも楽しいかもしれない。



『SEV』の3つの技術を融合して誕生

同乗者もみんな “乗れば乗るほど 快適になる”

特許技術を応用してあらゆる物質を活性化、本来持っている性能を効果的に引き出してくれるアイテム『SEV』シリーズ。昨年末に新コンセプト「SEV GENKI MOBILITY(SGM)」シリーズが登場した。そこで『SEV』シリーズの製造販売元、ダブリュ・エフ・エヌにお邪魔して、その詳細を伺ってみた。

まとめ：カーグッズマガジン編集部 写真：前田恵介
取材協力：ダブリュ・エフ・エヌ <http://www.sev.info>

『SEV』の製造販売元であるダブリュ・エフ・エヌの森田善雄専務取締役。クルマだけでなく、新幹線や飛行機での移動時にも『SEV』は欠かせない快適向上アイテムとして常に持ち歩いているという。この発想から『SGM』コンセプトが誕生した。



あらゆる物質を活性化させる技術

カーグッズマガジンの読者であれば、『SEV』の原理や効果についてはある程度ご存知の方も多いことだろう。そして、『SEV』シリーズが最新技術を導入して日進月歩で進化、性能が向上しているのも、本誌の情報で把握されているに違いない。

そこで今回は、『SEV』の最新コンセプト、「SEV GENKI MOBILITY(SGM)」にスポットライトを当て、紹介したい。

気になる「SGM」紹介の前に、ざっと『SEV』につ

いておさらいしておこう。

『SEV』の原理は、日本のみならず海外でも取得した特許技術であらゆる物質を活性化し、その物質が持っている能力を最大限に発揮できるようにすることだ。

物質の持つ能力をフルに発揮させる。じつは、物質は必ずしも本来の能力をフルに発揮しているとは限らない。例えば、劣化、抵抗、ロスなどが原因で性能を発揮し切れていない状態だという。

そこで『SEV』独自の技術で物質を活性化。これにより劣化、抵抗、ロスを低減させることができ、結果として物質が本来の性能を発揮でき

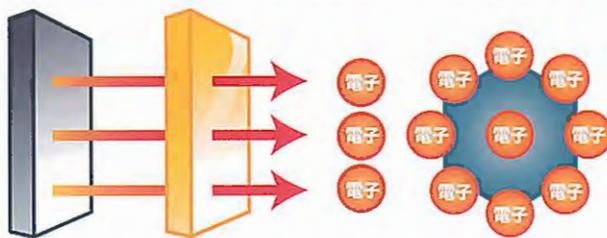
ようになる。

では、どのような方法で物質を活性化させるのか。『SEV』の基本的な原材料は、天然の鉱石(おもに各種の花崗岩)と数十種類の金属で、この組み合わせにより電子が発生する。ちなみにこの組み合わせにノウハウがあるそうだ。そして、発生した電子が装着した物質に『SEV』特有の電子的作用を与えて活性化させる。

この活性化作用を、さらに即効性が出るように改良した画期的な技術が「ナノSEV技術」だ。

従来のSEV技術が、原料の天然鉱石の粒子と金属の粒

天然鉱石+金属 電子が放出 物質に作用



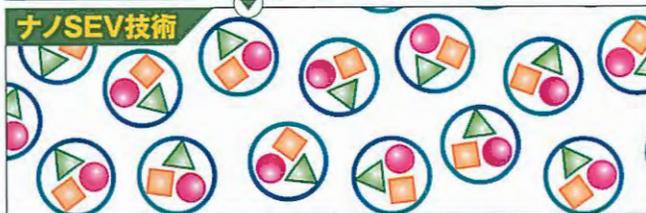
SEVの基本原理

微弱なエネルギーを発する天然の鉱石と数十種類の金属の組み合わせにより電子が発生。発生した電子が対象物に『SEV』特有の電子的作用を与えて活性化させる。



物質の活性化

クルマ(物質)には、抵抗や劣化、ロスといったものがあって、これらがクルマ(物質)本来の性能をスポイルしている。SEV装着によってそれら負荷を低減でき、本来持っている性能を発揮できるようになる。



ナノSEV技術

「ナノSEV技術」により、天然鉱石の粒子と金属の粒子さらに細かく正確に組み合わせ、微小レベルでも高い効果のある「物質活性化粒子」とすることに成功。つけた瞬間からその効果を体感できるようになった。



「SGM」コンセプトを持つ3アイテム、「SEVフラットパネル」、「SEVダッシュON」、「SEVエアベストnanoブラック」。詳細は次ページ以降をチェック。

子を単にミックスしていたのに対し、「ナノSEV技術」ではそれぞれの粒子をさらに細かく正確に組み合わせ、微小レベルでも高い効果のある「物質活性化粒子」とすることで成功。「ナノSEV技術」を搭載した製品は、「SEV」効果がより強化され、つけた瞬間からその効果を体感できるようになった。

さらに進化させたのが「SEV電子シャワー技術」。これは、電子を遠くまで放出し離れた部分も活性化することが可能という新技術。この技術を搭載した「SEVランスS」では、ボディの前端内側に装着することで、エンジン、フロント足廻りなど広範囲に効果を届け、クルマのフロント部にかかる大きなストレスを低減。トルク感とパワー感、

「SGM」は乗る人が元気になるクルマ用の「SEV」

静粛性、走行安定性などを向上させ、今までにない別次元の走りを味わうことが可能なのだ。

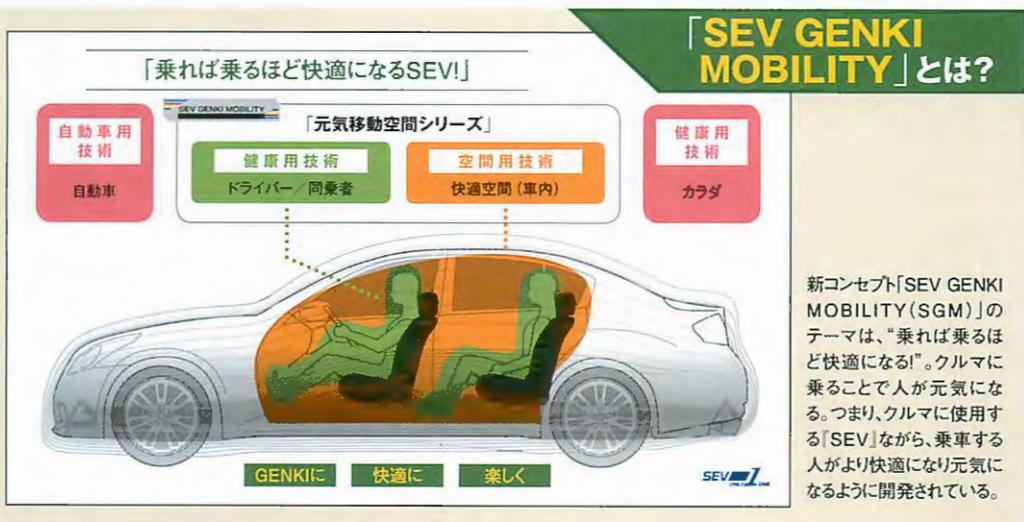
これらの技術を応用し、登場したのが「SEV」の最新コンセプト、「SGM」。その内容について、「SEV」の製造販売元であるダブリュ・エフ・エヌ専務取締役、森田善雄氏にお話を伺った。

「全く新しいオンリーワンの市場を創っていきたいという強い思いのなかで、いままで「SEV」は、クルマ、健康、空間向けにいろいろな技術を開発、製品化してきました。これらの集大成として誕生したのが「SGM」という新コンセプトです。そのテーマは、乗れば乗るほど快適になる。クルマに乗ることで人が元気になる。つまり、クルマに使用する「SEV」ながら、乗車する人がより快適になり元気になるように開発されている点が、「SGM」の要なんです（森田氏）。

クルマのみならず新幹線や飛行機等で日々各地を移動する多忙な森田氏は、常にいろいろな「SEV」アイテムを身につけ、また持ち歩いている。これは、移動時にエネルギーが消費するのを低減させ

「効果はドライバーだけでなく同乗者全員が体感できます」。

——ダブリュ・エフ・エヌ森田善雄専務取締役談



たい。元気を維持したいという発想からだそう。そしてこの発想が「SGM」コンセプト。元気移動空間へとつながることになった。

「じつはクルマや飛行機等、高速で移動する空間というのは、ストレス等でもなにもしていかなくても体力を消耗する

んです。世界各地を転戦するトップアスリート達も、移動空間でいかに身体にかかるストレスを最小限に抑えるかが、良いコンディションを保つために重要と考えている人が多いんですよ（森田氏）。

そこで、クルマを人への快適性から考えた移動空間

にすること。つまり、疲れないう、気持ちがいい、楽しい、乗ることで元気になるクルマ、に重点を置いた製品開発が「SGM」というわけだ。

これを実現するために、「SEV」の健康用技術、空間用技術、自動車用技術が融合。乗る人が元気になるだけでなくクルマも元気になる、ダブルで効く製品になっているという。

「基本的には、「SGM」はクルマに乗る人が元気になるように製品開発をしています。「SEV」効果で疲れにくくなった、気分が良くなったりと快適性が向上するんです。これはドライバーだけでなく、同乗者全員が体感できます。また、クルマ自体にも効果があり、安定性、静粛性、乗り心地、車内空間環境等が向上します。つまり、人への効果とクルマへの効果の両面により、さらに快適に運転ができるようになるんです。これが「SGM」の素晴らしい点です。是非お近くのSEVプロショップでその効果を体感してみてください（森田氏）。

さらに、すでに装着してある「SEV」アイテムとの相乗効果や、複数個装着による体感度アップなど、「SGM」の魅力は奥が深い。「SGM」製品のさらなる詳細は、是非次ページ以降のテストをチェックしてみてください。

「SGM」を体現する 製品ガイド

装着することで、人とクルマに作用して乗る人が快適になるという「SEV」新コンセプト「SGM」製品。現在、「SEV ダッシュON」、「SEV フラットパネル」、「SEV エアベスト nano ブラック」の3アイテムがリリースされている。まずは各商品の詳細を紹介したい。

SEV お客様問い合わせ窓口 ☎03-5423-7514 <http://www.sev.info>



新コンセプト「SEV GENKI MOBILITY(SGM=元気移動空間)」から誕生。ダッシュボード上の中央付近に「SEV」のロゴが乗員に向くように両面テープで固定するだけ。ダッシュボード上に置けない場合はセンターコンソール上でも大丈夫。

ふたつの体感を同時に実現する「SGM」の一押しアイテム

SEV ダッシュON 価格:2万8000円

縦29.5mm×横54mm×厚さ23mmと、コンパクトサイズ。装着はダッシュボード上の中央付近に「SEV」のロゴが乗員に向くように両面テープで固定するだけ。ダッシュボード上に置けない場合はセンターコンソール上でも大丈夫。



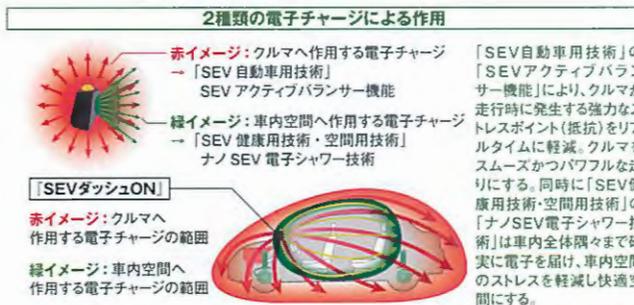
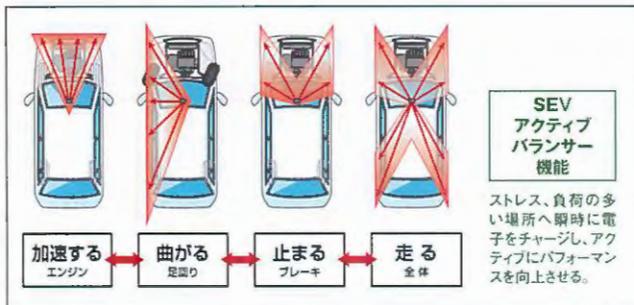
SEVパワースプライン加工処理

より広範囲に電子が飛ぶようなスプライン加工処理を、本体に施してある。これにより、リヤサスペンションまで効果が現れる。



nanoSEVニードル技術

本体中央に埋め込まれたゴールドの電子発生体、「SEVアクティブニードル」から、よりきめ細かく瞬時に電子をダイレクトに届けることで、瞬時に大きな体感を可能にしている。



人への効果はもちろんクルマも大きく変わる

2013年末に、「SEV」から「自動車用SEV」と「健康用SEV」2つを融合させ、乗れば乗るほど快適になる!。クルマに乗ることで人が元気になるという新コンセプト、「SEV GENKI MOBILITY(SGM)」に基づいた新製品「SEVフラットパネル」が登場した。そして、この4月に発売になった「SGM」の第二弾が「SEVダッシュON」。現在「SEV」一押しのアイテムだ。

この「SEVダッシュON」では、「SEV」の健康用技術、空間用技術、自動車用技術の3つが融合。さらに新技術を導入することで、クルマにつけた瞬間、乗員全員が快適になる元気移動空間に変わる。さらにクルマの走りも大きく変わるのが特長だ。幅約5cm、高さ約3cm、厚さ約2cmの小さな金属製で、中央に電子シャワー発生口を持つ、台形状の独特の形状をしている。この凝った形状は、「SEV」効果を高めるための重要なポイントでもある。今回導入された新「ナノSEVニードル技術」は、体感度を大幅にアップさせるために開発されたもの。本体中央に埋め込まれたゴールドの電子発生体、「SEVアクティブニードル」から、よりきめ細かく瞬時に電子をダイレクトに届け

ることで、瞬時に大きな体感を可能にしているという。使い方は、他の「SEV」アイテム同様じつに簡単。ダッシュボード上の中央付近に置くだけ。これだけで、クルマが加速する、曲がる、止まる、走るといった動きの状態により発生する個々のストレスを、瞬時に電子をチャージし続ける「SEVアクティブバランサー機能」がリアルタイムに軽減。クルマ全体のバランスを整え、クルマをスムーズかつパワフルな走りにし、走行時のパフォーマンス向上が体感できる。

同時に、本体中央部に開いた電子シャワーウィンドウから車内全体へ隅々まで電子を確実に届ける「ナノSEV電子シャワー技術」や、より広範囲に電子を飛ばす「SEVスプライン加工処理」で、瞬時に「SEV」空間をつくり、車内空間の快適性を向上。運転時のさまざまなストレスから、ドライバーだけでなく乗員全員を守る環境を生み出す。この結果、クルマに乗っている乗員全員が元気になって、楽しくドライブできるようなるのだ。

また、「SEVダッシュON」は、複数装着でのさらなる体感度向上や、他の「SEV」アイテムとの相乗効果も期待できる。実際どのように体感度が変化するかは、後半の実験テストを確認してみたい。



「SGM」の第一弾がコレ。シートポケットやシートの下にただ入れるだけで「ナノSEVフラットチャージ技術」により立体的な作用を発生。離れていてもSEV効果が得られる。

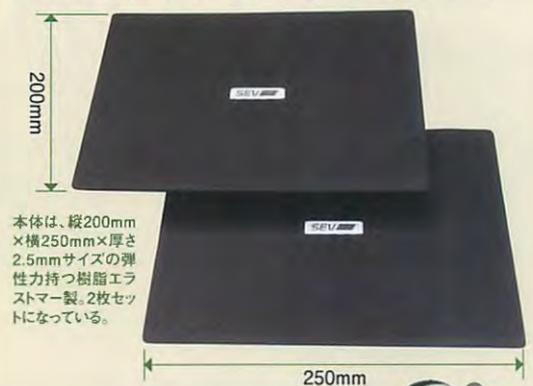
「SGM」の第一弾 離れていても効く
 クルマ本来のポテンシャルを引き出してくれる「自動車用SEV」と、人の身体が持っている基本能力を引き出してくれる「健康用SEV」の2つのラインを、「SGM」コンセプトに基づき融合させたア

イテムの第一弾が、この「SEVフラットパネル」だ。「SEVフラットパネル」は、樹脂エラストマー製で柔軟性があるフラットなプレート。使用方法も、シート下やシートポケットにただ入れるだけでOKといったってシンプル。しかし、その効果はバッテリー。体に「SEV」が密着し

ていない離れた状態でも、「ナノSEVフラットチャージ技術」により立体的な作用を発生。また、パネル中央に配置された「ナノSEVチップ」により、「SEV」の方向性とチャージ力が加速。快適性向上をしつかり体感できる。2枚セットなので、シート下とシートバックからドライ

バーを包み込むように配置すれば、ドライバークロムはより快適になる。もちろん、効果は1枚でも十分に得られるので、運転席と助手席に1枚ずつ使用してもいい。さらに、2セット4枚を使って前後シートで使用するなど、いろいろなパターンでその効果を体感することができる。

シート下に置くだけでクルマの快適性が向上
SEV フラットパネル 価格:2万8000円



本体は、縦200mm×横250mm×厚さ2.5mmサイズの弾性力持つ樹脂エラストマー製。2枚セットになっている。

ナノSEV フラットチャージ技術

フラットな「SEV」本体から立体的な作用を発生させ、離れていてもSEV作用が乗員に届く。



中央に「ナノSEVチップ」を配置し、「SEV」の方向性とチャージ力を加速させる。このチップが向いている方向にSEV効果が立体的に作用する。



1枚はシート下、もう1枚はシートバックのポケットに入れることで、シートに座る人を効果が包み込む。「ナノSEVフラットチャージ技術」により、身体に密着してなくてもOK。

産業用消臭技術で 小さくても効果大

車内の気になるニオイを効果的に解消する、「SEV」効果を体感する入門アイテムとしてもぴったりのアイテム。「SEVエアベストナノ」。

この製品は、産業用の「SEV消臭技術」と「ナノSEV技術」を組み合わせたもので、車内を電子で洗うことにより、快気になるニオイに作用し、快適空間を作り出すものだ。

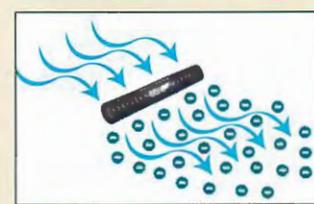
さらに効果がアップ
「SEVエアベスト」の進化版 SEV エアベスト nanoブラック 価格:8000円



産業用の消臭技術と「ナノSEV技術」を組み合わせ、さらに「SGM」コンセプトでリニューアル。エアコンの吹き出し口に装着するだけで、瞬時に車内を快適空間にしてくれる。



「新ナノSEV消臭技術」を搭載し、スプライン加工面積を「SEVエアベストナノ」比で16%拡大。さらに電子を広範囲に飛ばすことができようになり、体感度がアップ。



電子発生イメージ

本体に、エアコンからの風が当たることで電子が効率的に車内の隅々まで飛び、瞬時に車内の気になるニオイに作用する。



エアコン吹き出し口に装着するためのクリップが付属している。クリップが使用できない場合は、直接両面テープで風が本体に当たる部分に固定してもいい。

この「SEVエアベストナノ」をさらに進化させたのが、「SGM」第三弾の「SEVエアベストナノブラック」。「新ナノSEV消臭技術」を搭載し、スプライン加工面積を「SEVエアベストナノ」比で16%拡大。さらに電子を広範囲に飛ばすことができるようになり、体感度がアップ。

空気は本体に当たることで「SEV」の電子が車内の広範囲に拡散。瞬時に車内を快適空間にする。

メンテナンスフリーで、フィルターや交換や詰め替え、電源等が不要。効果は長期間持続するので、装着している限り車内は快適であり続ける。また、薬剤等を使用しないので、小さな子供や赤ちゃん、あるいはペットを乗せるクルマでも安心して使用できるのも嬉しい。

TEST. 1 『SEV ダッシュ ON』

『SEV』ダッシュONは複数使用で体感度が大きく変わる

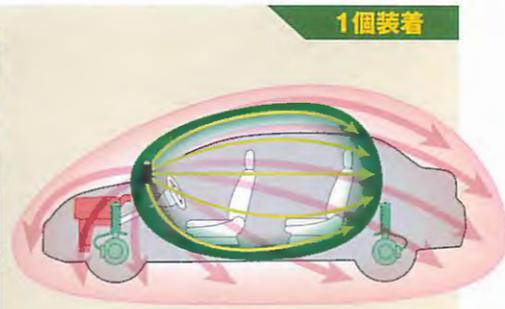
新コンセプト「SGM」の第二弾であり、現在一押しアイテムとなっている『SEV ダッシュ ON』。じつは複数個の使用で、体感が大きく変化するという。果たしてどう変わるのか興味津津。装着個数による体感の違いを早速チェックしてみた。



クルマと人、両方に効くという『SEVダッシュON』。装着はダッシュボード上に置くだけでじつに簡単だ。



走りだすと動きがしなやかになった感じで、路面からのタイヤのショックも柔らかくなった感触。乗り心地がとて面白い感じた。



1個装着

◀1個でも十分に快適性の向上が体感できた。

① 1個装着 1個でも十分に 快適空間になる

装着するだけで、クルマ全体のバランスを整え、スムーズかつパワフルな走りにし、走行時のパフォーマンス向上が体感。同時に、車内が『SEV』空間となって、運転時のさまざまなストレスからドライバーだけでなく乗員全員を守る環境を生み出す。この相乗効果で、クルマに乗っている全員が元気になる、楽しくドライブできるようなになるというのが、『SGM』コンセプトの『SEVダッシュON』の特長だという。

本当にそんな体感ができるのか。そして、複数個の装着によってその体感度が大きく変化するというのも気になるところ。まずは基本の1個装着からテストを開始。

指定通りダッシュボードの上、中央付近に『SEV』のロゴが車内側を向くように、両面テープで固定。装着はただこれだけと本当に簡単だ。

走りだしてみると、クルマのフィールが明らかに変わった。乗り心地がとて面白いのだ。動きがしなやかになった感じで、路面からのタイヤのショックも柔らかくなった感触。スムーズに走れるといったらわかりやすいだろうか。

車内の空気も、スッとキレイになった気がして、運転中

でも深く深呼吸できるような、リラククス感が生まれたのだ。これには驚いた。何に驚いたかというと、製品版の性能向上にだ。

じつをいうと、本誌6月号でも同じ『SEVダッシュON』をテストしているのだが、長時間の運転でも疲れを感じなかったとはいえ、正直ここまで瞬時に大きく体感できなかった。それは、テストに使用したのがプロトタイプだったからのようだ。

メーカーの説明によれば、ほとんどハンドメイドでコスト的に高額となってしまおうというプロトタイプは、性能面も高いと思いきや、製品版の方が性能は高いのだという。その理由は、プロトタイプでは最終的な煮詰めができていない場合があり、製品版では完璧にチューニングが完了しており、精度も格段に高くなっているからだという。そして、今回その違いをはっきりと体感することができた。

② 2個装着 前後の装着で 安定感が向上

次に、メーカーおススメの前後2個装着を試してみた。2個目は、車体の後部、トランク内やリヤウインドウの内側辺りに、やはり『SEV』のロゴが車内側を向くように取り付ける。このデュアル装着、おススメ

今度は、3個装着による違いをチェックしてみた。3個目は、2個装着パターンに加えて、センターコンソール中央付近に取り付ける。方向は、『SEV』のロゴがクルマの後方に向くようにする。1個装着と同じ方向だ。

デュアル装着で十分に大きな変化を感じていたのに、これ以上本当に変わるのか心配したが、しっかりと違いを体感させてくれたのだ。

走りだした途端、クルマの安定性が確実にイイ感じになった。もともとふにふにやして安定感が低かったノーマルのハンドリングが、『SEVダッシュON』のデュアル装着で見違え

③ 3個装着 さらなる安定性向上 走りが楽しくなる

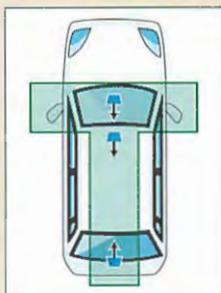
というだけあって確かに確実に体感が変わる。ボディ全体が引き締まった感じになり、とくにリヤまわりのしつかり感、走行時の安定感が大きく高まった感触なのだ。ハンドリングは、リヤの安定性が高まったことで高速道路でも安心感あるものになったよう。曲がりくねった道でも、キビキビという感じではないが、スムーズに走れる。

車内の快適さは、1個装着時と大きく変化を感じなかったが、運転の楽しさ、気分の良さは確実にデュアル装着が上と感じられた。

3個装着



3個目は、センターコンソールの中央付近に設置する。今回はシフトレバーの後ろに装着。



3個装着は、ちよつと高めだがかなり気になるフィールが得られる。

まるでスポーティなクルマのようにピシッとした走りの感触になった。

2個装着

デュアル効果でより高い体感度を実現

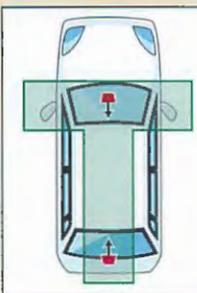
クルマ

体感:ボディ剛性感、パワートルク感



車内空間

体感:快適性の倍増



2個目はトランクの中などボディ後端に置くといふそうだが、後席の直後に装着してみた。

ボディの前後バランスが良くなり、とても気持ち良く走れる。車内でも呼吸も確実に楽になった感じ。

るくらいしつかりしたのだが、これが、まるでスポーティなクルマのようにピシッとしたのだ。走行時の安定感の良さ。しなやかな乗り心地。ハンドルを切ったときの動きのスムーズさなど、とても10年落ちで14万kmオーバーのクルマとは思えない。大げさだが、新車以上に気持ち良く走れるようになったのだ。

エンジンも、まるで『SEVヘッドバランサー』を装着したかのように、軽やかかつイイ音で回るようなフィールになったのも驚いた。

3個装着というところ9万円ちよいの出費だが、経年変化でやれた足回りをここまでピシッとさせるコストを考えたら、この選択も十分に感

じられた。それにサスペンションの交換だけでは、エンジンフィールの向上や、車内の快適性アップはついてこない。そう考えると、案外お買い得ではないか、と思つたのだ。

走りだしてビックリ。いきなり車重が増加し、クルマが重量級高級サルーンにでも変身したかのようなドッシリ感が感じられた。とくにフロント部の落ち付きは、ボンネット上に200kgくらい重りが乗ったかのような感触。ハンドルもがっしりと剛性感が出た感じ。3個装着時より確実に重くなり、ハンドルを切ったときもボディが路面に押さえつけられていくかのようにゆっくりと動く感じだ。

ブレーキング時のノーズダイブも少なくなった感じで、ブレーキの安心感も確実に良くなったではないか。

4個装着
高級サルーンのような重量感が生み出される

3個装着でその体感度の高さに十分に満足したが、こまめでやるとやはり4個装着も試してみたいかな。果たしてさらに変わるのか? 変わるのならどう変わるのか正直ドキドキものだ。

4個装着は、2個装着バッテリーに加えて、ダッシュボード上面の左右端にそれぞれ1個ずつ追加装着する。装着方向は、『SEV』のロゴが車内を向

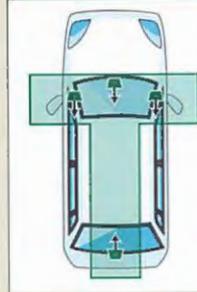
4個装着



ダッシュボード上に3個の『SEVダッシュON』を装着。異次元の感触だ。



フロントのドッシリ感は特筆。まるで重量級の高級サルーンにでも変身したかのような感触。



車内の静粛性も高まったように、とくに高速走行時の路面からの音が柔らかくなった印象。快適性も、撮影終了後に後席に座っていたカメラマンがあつという間に深い眠りに落ちたことからも、確実に良くなつていくことが想像できる。

結論
オススメは2個だが
余裕があれば3個が○

普段なかなかできない『SEV』の複数個装着比較テストを実際に行つてみて、体感の違いに正直驚かされた。

一度に複数個を購入するといふのはかなり勇気があるとは思つたが、1個からスタートして、徐々に数を増やして体感の違いをその都度楽しむというのもありだろう。

今回のテストで、一番のオススメは2個装着。体感度や価格とのバランスで一番お得感が感じられたからだ。ただ、テストの個人的な好みでは、3個装着がエンジンフィールやハンドリングも含めて気に入つた。ちよつと古いクルマでサスペンション交換をしようと考えているなら、十分に対応できる価格帯だろう。

4個装着は、ちよつと異次元という感じ。ただし、この感触も体感すれば病みつきになるかもしれない。愛車にさらなる高級感を求めるなら、1度試してみたい。

リラックスできる
快適空間になる

クルマと乗る人の両方に効いて、クルマがより快適な移動空間に変身。「乗れば乗るほど快適になる！」という「SEVフラットパネル」。

搭載されている「ナノSEVフラットチャージ技術」により立体的な作用を発生し、「SEV」の本体が身体に直接触れない状態でも、「SEV」の効果は体感できる。

このテストでは、車内の快適性をよりアップさせるために、「SGM」コンセプトでリニューアルし性能がアップした「SEVエアーストナノブラック」も併用してみるこ



SEVフラットパネル

シート下やシートポケットに入れるだけでイイという、簡単装着の「SEVフラットパネル」。シートが良くなったのとは思えるくらい、疲れずに長時間座ってられる。

TEST. 2 「SEVフラットパネル」& 「SEVエアーストnanoブラック」

車内空間をより快適にする 「SGM」アイテムの併用

車内空間をより快適にしたいと望んでいるのであれば、「SGM」アイテムの「SEVフラットパネル」と「SEVエアーストnanoブラック」の組み合わせは魅力的。どんな体感ができるのかご紹介しよう。



SEVエアーストnanoブラック

リニューアルで従来品よりパワフルになって登場の「SEVエアーストnanoブラック」。産業用の「SEV消臭技術」を進化させて応用している。



1 「SEVフラットパネル」は1枚でも効果があるので、フロント左右シートで1枚ずつの使用や、後席での使用などいろいろ使えるのがいい。

2 「SEVフラットパネル」中央の「nanoSEVチップ」の向きに電子をチャージ。試しにクルマのフロア方向に向けて置いたところ、ボディの剛性感が高まった感じになった。

3 「SEVエアーストnanoブラック」は、1個で十分な消臭能力を持っているが、とくに気になるニオイ(タバコ、ペット、不快臭)がある場合は、2個の使用が効果的だ。



とにした。どんな体感が得られるのか興味津津だ。「SEVフラットパネル」を運転席の下と、シートバックのポケットに入れ、同時に「SEVエアーストナノブラック」をインパネ中央のエアコン吹き出し口に装着してテスト開始。

すぐに気付いたのが、荒れた路面でも身体がシート上でグラグラと揺れなくなったことだ。装着前は、荒れた路面で上半身がグラグラと左右に動いて不安定かつ不快だった。

また、運転しているとシートポジションがしっくりせず、位置の調整を繰り返していたのだが、それも不要になった。

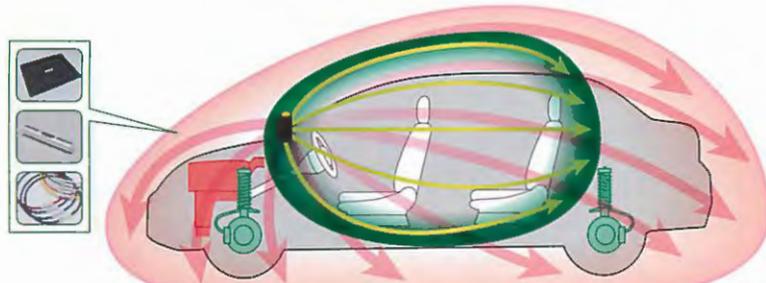
シートが身体に馴染んだ感じなのだ。走行中にシートから身体に入ってくる衝撃も随分とソフトに感じられるようになり、まるでシートのでっぱり心地が良くなった感触だ。

とくに好印象なのは腰への負担が軽減したこと。装着前は、長距離を運転すると腰痛が発生したのだが、装着後はかなりの距離を走っても腰が痛くならなくなった。この違いは大きく、じつに快適になったのだ。

「SEVエアーストナノブラック」による車内のニオイの変化は、もともとニオイが気になっていなかったためか、正直大きな変化を感じなかった。ただ、普段テスト車に乗っていないスタッフの意見では、中古車特有の独特なニオイが、まったく気にならなくなったといっていた。

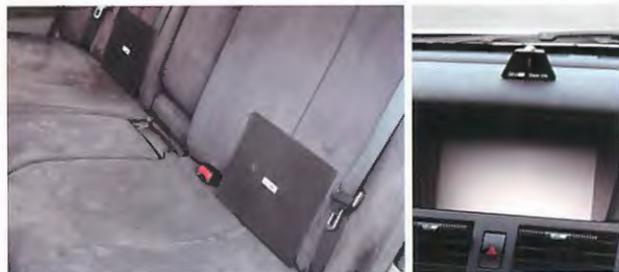
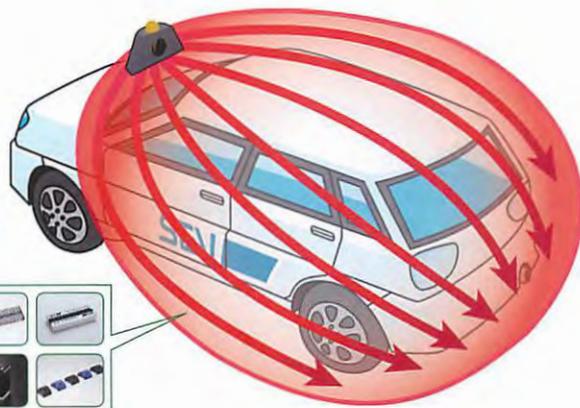
個人的に感じたのは、車内のニオイよりも、呼吸が楽になったこと。深く深呼吸をしたくなるような、クリアな空気が車内を満たしているといったらいいだろうか。

シートのでっぱり心地が良くなり、車内の空気が澄むなど、「SGM」2アイテムの併用により、車内の快適性が大きく向上することを実感。「乗れば乗るほど快適になる！」は伊達ではなかった。車内の快適性アップを望んでいるなら、試す価値ありなのだ。



装着済み「SEV」との相乗効果

「SEVダッシュON」の「nanoSEVブースト作用」が強烈に発揮し、すでに装着済みの「SEV」アイテムにダイレクトに働きかけ、より一層高い体感が可能になる



「SGM」アイテムにも効く

「SEVダッシュON」の「nanoSEVブースト作用」は、他の「SGM」アイテムにも効く。

エンジンルームにも効く

「nanoSEV電子シャワー機能」は車体の隅々まで電子を届けるので、エンジンルーム内に装着した「SEV」アイテムにも電子をチャージする。



身体につけた「SEV」にも効く

当然ながら車内にいる人が身につけている「SEV」アイテムにも「nanoSEVブースト作用」がダイレクトに働きかけ、体感が大きく向上する。



家庭やオフィスでも「SGM」を

「SGM」アイテムは、家庭でもその効果を発揮。「SEVダッシュON」は、PCモニターの上に置くと、使用時の疲れを軽減。「SEVフラットパネル」は、ファーマでもOK。「SEVエアークリア」は、家庭やオフィスのエアコンでも効果が使えるのだ。

TEST. 3 「SEVダッシュON」& 装着済み「SEV」との相乗効果

「SEVダッシュON」が装着済み「SEV」をより強化

「SGM」の「SEVダッシュON」は、すでに装着済みの「SEV」アイテムにダイレクトに働きかけて、より一層高い体感ができるようになるという。いったいどういうことなのかチェックしてみた。

身体につけている「SEV」にも効果あり

「SGM」製品ガイドでも紹介したが、「SEVダッシュON」は、複数装着による体感向上だけでなく、他の装着済み「SEV」アイテムとの相乗効果も期待できる。これはどういった仕組みなのか。

搭載されている「ナノSEV電子シャワー機能」は、車体の隅々まで電子を届け「SEV」空間をつくる。これにより、クルマや乗っている人に電子チャージされ、「SEV」効果が体感できる。同様に、装着済みの「SEV」アイテムにも電子チャージされ、「ナノSEVブースト作用」が強烈に

発揮。他の「SEV」アイテムにダイレクトに働きかけることで、それぞれの「SEV」の体感が高くなるというものだ。

例えば、「SGM」アイテム同士。テスト2の「SEVフラットパネル」と「SEVエアークリア」の相乗効果も、「SEVダッシュON」を装着することで、より一層体感が強化される。もちろん、クルマ用の「SEVヘッドランサー」や「SEVラジエター」等、エンジンルーム内にあるアイテムにもしっかりと電子が届き、フィリングがそれまで以上に向上するそうだ。

身体につけている「SEV」アイテムにも「ナノSEVブースト作用」はダイレクトに働きかけ、その体感をアップさせるのはいうまでもない。健康用の「SEVルーバー」や「SEVラインプレスレット」ももちろん今回の特別付録「SEVクリップ」の体感度も引き上げてくれる。

今回のテストでは、ほぼ同時に多くの「SEV」アイテムを装着してテストしたために、その体感が「ナノSEVブースト作用」によって引き上げられているかを判断しづらかったが、「SEVダッシュON」を装着したことにより、少なくとも以前より装着していた「SEVラジエター」や「SEVフラットパネル」の効果が、より高まったことが感じられた。

テスト車の普通のV6エンジンは、まるでスポーツタイプのエンジンのように心地よい音とフィールでパワフルに回るようになり、シートも格段に良いシートになったかのように座り心地が良くなり、長時間座っていても腰痛などがなくなり、5時間程度の連続高速走行でもまったく疲れなくなったのだ。

すでに「SEV」アイテムをクルマに装着しているのであれば、この違いをあなたも体感できるはず。「SEVダッシュON」をプラスして是非体感してみたい。

真の「SEV」効果を“実感”したいなら

無料で試せる全国のプロショップへ行こう

この特集で「SEV」に興味を持ってくれたあなた。百聞は一見にしかず。やっぱり本当のことを知りたいのなら、自分で体感してみるのが一番わかりやすい。「SEV」製品に触れて、実際に体感できるのが、東京・大阪・札幌にあるメーカー直営の「SEV」ショールームと、全国にある「SEV」プロショップ。無料で納得いくまで試せるので、これを見逃す手はないのだ。

お近くのプロショップはSEVのウェブサイト <http://sev.info/auto/> のショップリストから検索。



「SEV」の製造販売元であるダブリュ・エフ・エヌ本社近くにある「SEV」ショールーム東京。

SEVショールーム東京

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-24-10
TEL.03-5423-7518 FAX.03-5423-0341 営業時間 11:00~19:00 年中無休



ほとんどの「SEV」プロショップで、その場で製品装着が可能。「SEV」ショールーム東京にも店内にリフトが設置され、装着等に対応できるようになっている。

メーカー直営ショールームだけに、クルマ用だけでなく健康用やスポーツ用「SEV」等、全アイテムが取り揃えられている。もちろん、多くの「SEV」プロショップでも新製品を中心に、「SEV」製品が取り揃えられている。



でも「SEV」は体感するためにちよつと買ってみる、というには少々高価。買ってみて失敗したらと考えると、興味はあるけれど諦めるしかない、と思っっている方も多いのでは。そんな悩める「SEV」ファンに朗報。じつは、購入しなくても「SEV」を体感できる場

所があるのだ。それは、「SEV」プロショップ。東京・大阪・札幌にあるメーカー直営の「SEV」ショールーム3店舗を中心に、「SEV」プロショップがあり、ここで希望の「SEV」製品を体感したいというユーザーの要望に、パツチリと応えてくれるのだ。基本的に、「SEV」ショールームでは、「SEV」商品をフルラインアップで取りそろえているだけでなく、それらを実際に体感することが可能。全国の「SEV」プロショップでも、「SEV」ショールーム同様に、ほとんどの製品を取り扱っている。そして、もちろん体感もOKだ(ショップによっては、一部取り扱っていない製品もある)ので事前に連絡して確認・予約をしておくこととスムーズに体感することができる。「SEV」プロショップには、「SEV」に精通したスタッフが常駐してい

「SEV」体感は納得いくまで試せてもちろん料金も無料!

SEVショールーム大阪

〒531-0073 大阪府大阪市北区本庄西3-2-8
TEL.06-6225-7281 FAX.06-6225-7282
営業時間 11:00~19:00
定休日 毎週月曜日



阪急梅田駅からクルマで5分ほどの位置にある「SEV」ショールーム大阪。城北公園通からちよつと入ったところだ。

SEVショールーム札幌

〒065-0020 北海道札幌市東区北20条東
16丁目2-3 プリース元町1F
TEL.011-780-1070 FAX.011-780-1080
営業時間 11:00~19:00 定休日 毎週月曜日



札幌自動車道・伏古ICから近い「SEV」ショールーム札幌。サッポロビール博物館や北大札幌キャンパスも目と鼻の先にある。

るので、「SEV」に関する質問や、装着等の細かな相談等、いろいろ対応してくれるのも嬉しい。そして、「SEV」効果をしっかりと体感できたからといって、ショップ側から購入を押しつけるようなことは一切ないから、安心して試すことができるのだ。買う、買わないは置いておいて、とにかくちよつとでも「SEV」製品に興味があるのなら、「SEV」プロショップで一度製品に触れてみるのがおすすめ。「SEV」製品に精通した「SEV」スタッフは、あなたの疑問点に丁寧に答えてくれるので、求めている製品に巡り合える可能性だつてある。お近くのプロショップは、「SEV」のウェブサイトで検索するのが一番簡単。ショップを見つけたら、まずは連絡をして、早速行ってみよう。

※「SEV」プロショップでは、希望があれば自分の愛車に「SEV」を付けて体感することが可能だ。事前に連絡をしておく、スムーズに体感することができる。



SEV 製造販売元 ● 株式会社ダブリュ・エフ・エヌ

株式会社ダブリュ・エフ・エヌ

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-3-2
2-3-2 Higashi-gotanda Shinagawaku Tokyo

● SEVメーカー直営ショールーム

SEVショールーム東京

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-24-10
TEL.03-5423-7518
1-24-10 Higashi-gotanda Shinagawaku Tokyo

SEVショールーム大阪

〒531-0073 大阪府大阪市北区本庄西3-2-8
TEL.06-6225-7281
3-2-8 Honjo-nishi Kitaku Osaka Osaka

SEVショールーム札幌

〒065-0020 北海道札幌市東区北20条東16-2-3
TEL.011-780-1070
16-2-3 Kita20 jo higashi Higashiku Sapporo Hokkaido

● 販売店

近運整認兵ハ6433



〒658-0027 神戸市東灘区青木1丁目2-34
TEL(078)435-6006・FAX(078)435-6001